

地域医療研修レポート

名古屋第一赤十字病院

新城市民病院では地域医療研修にてお世話になりました。今回の研修では総合診療科（初診・再診）とERにて主に研修を行わせていただきました。また、院外研修においては作手診療所での外来診療を行わせていただきました。

院内研修においては外来だけでなく、入院患者さんの担当、勉強会への参加を行いました。外来では初診の患者さんでフォローが必要な場合に、再診を担当させていただけたのが今までにない経験であり貴重な経験となりました。治療を行いながらその反応を見るといったことは普段の研修ではなかったため大変勉強になりました。入院患者さんの担当やERにおいては地域の特性上、認知症や介護の問題などが多い高齢化の進む地域での特有の問題点があり、対応に困ることもありましたが、指導医の先生にきちんとフォローしていただきながら対応することが出来ました。また毎日の振り返りではこの経験をもとに今後の診療にも生かしていきたいと思えます。

毎朝の勉強会や、EBM勉強会の論文勉強会、uptodate勉強会など、日常の診療に役立つ知識を調べる技術も教えて頂き、日頃から臨床で疑問に思ったことは自分で調べて、臨床に生かすことが重要だと思いました。

院外研修においてはコロナの影響もあり作手診療所のみでしたが、検査や治療体制が整っておらず、また高齢化、介護、医療機関へのアクセスの悪さなどの僻地医療特有の場所での問題を実際に体験することが出来ました。また医療従事者を初めとして地域全体で患者さん本人、家族、周辺環境などを考慮しながらもニーズに応えていこうという雰囲気を感じました。患者さんを病気だけでなく様々な面から包括的に診療することの重要性を感じました。

ご指導くださった先生方やコメディカル、事務の皆様方、4週間お世話になり本当にありがとうございました。